

運動会に向けて①

令和6年 9月5日(木)

各クラス、運動会に向けての取り組みが始まりました。
「こんな競技があるんだけど…」と教師が投げかけると
「やってみたい！」と意欲的な姿を見せています。

*記録の視点*幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形、標識や文字などへ関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現

もも組・すみれ組 玉入れ

①玉入れのかごを見つけて

「あれなあに？」とすみれ組。
まずは自由に玉を投げて遊んでみることにしました。



②昨日経験しているすみれ組が

もも組にやり方を見せます。
「一緒にやってみよう！」
「みんなでやるって楽しいね！」



③紅、白に分かれてやってみると

楽しいだけではなく、負けると悔しい
気持ちになることにも気づいたよう
です。次は負けないように頑張ろうね！



「やっつ…。」

ひまわり組 11レー

①朝のマラソントイム。

マラソカードに走った記録を残すことで、頑張りが目で見える→やる気に繋がっています。



②担任がリングバトンを準備。

今年のひまわり組の姿を覚えて
いるかな？最低限のルールだけ
伝えて、11レーに挑戦！



③「うまくいなくても大丈夫！」

「みんなで楽しく走ろう！」
教師の声かけで安心し、みんなで走る
楽しさを味わうことができました。



もも・すみれ組は、今年初めての運動会。実際に競技で使用する道具を準備しておいたり、好きな遊びの時間に最低限のルールだけを知らせて遊んでみたりすることで、まずは“みんなで一緒に活動する楽しさ”が味わえるように関わっています。ひまわり組は、昨年とはまた違った競技への参加や、年長組としての役割があることを知り、期待をもつ姿があります。担任は子どもたちの「やってみたい！」の声を逃さずに練習を進めているところです。全体練習も少しずつ始まっていますので、暑さに留意しながら、楽しく進めていきたいと思ひます。